

2021年度ミニワークショップを開催致します

【主題】：集合，自然数，実数など数学の基本にあると見なされている《数学の基礎概念》への数学的理論的な接近

【主要教材】教科書的には，斎藤正彦「数学の基礎」（東京大学出版会）を使う．参考となる補助教材として，杉浦光夫「解析入門Ⅰ」（東京大学出版会），斎藤 毅「微積分」（東京大学出版会）がある．

【目標】：自然数をはじめ「もっとも身近にある」数学的概念に対して，それらの定義とそれらを取り巻く理論の《現代数学的深淵》を覗き，ふだん中等教育（中・高）でも高等教育（大学）でも軽視・無視されることの多い《数学の致命的な狭さ》を打開する道を高校，大学，双方の立場を踏まえ，実践的，多面的に考察することを通じて，真の意味（深の意味）での高大連係を数学を舞台に模索する．数学の基礎的概念の理論的な理解が中学校，高等学校の教育の中でもちうる意味を参加者それぞれの立場から意見を述べ合い，理解を深める．

【主たる対象】以上の趣旨に御参同いただける方はどなたでも参加できる．特に想定しているのは，現役の高校の先生，教職を志望する大学生院生，学部学生を想定しているが，それ以外の参加者もそれぞれの存在意義を感じられるよう配慮する．

【メンター】主席メンターは，山浦義彦日本大学文理学部数学科教授，サブメンターは長岡亮介理事長が務める．

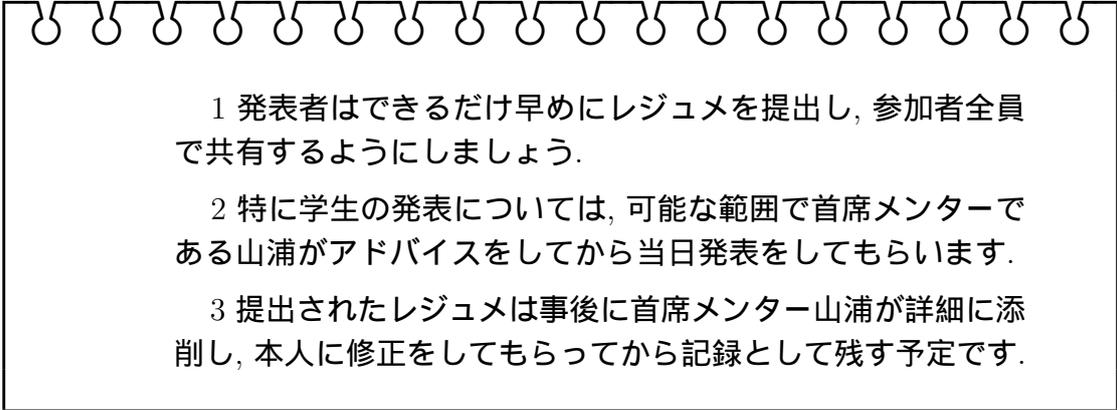
【スタイル】各回の当番としてあつた人が事前にレジュメを作り，それに基づいて，数学的な報告（大学でいうところのゼミナール形式での発表）を行い，それに対する緻密な数学的議論を遠隔会議システム Zoom を利用して参加者全員が双方向性をもって共有できるようにする．参加者の理解を深めるために映像記録を作り，当面参加者内部でのみ共有する．今回のミニワークショップの1回目は主席メンターが指名した方が担当する．レジュメの共有は，電子的に行う．

【開催日時など】

- 日時：2021年10月から 2022年3月（月2回：初回は10月17日）
- 参加形式：Zoom を介した遠隔参加
- 時間：原則として隔週の日曜日 朝 9:00 ~ 11:00
- 会費：2,500 円 / 月；前納（6 か月分前納も，月毎の分割も可）

- 支払い方法：TECUMの金融口座に振り込み

以下，主席メンター山浦先生からの特別メッセージを引用する．

- 
- 1 発表者はできるだけ早めにレジュメを提出し，参加者全員で共有するようにしましょう．
 - 2 特に学生の発表については，可能な範囲で首席メンターである山浦がアドバイスをしてから当日発表をしてもらいます．
 - 3 提出されたレジュメは事後に首席メンター山浦が詳細に添削し，本人に修正をしてもらってから記録として残す予定です．

以上です。